

第1回福祉人材確保対策会議 令和5年9月

## 福祉人材確保にかかる施策の方向性(案)

### 1 福祉人材確保施策全般

(1)福祉人材確保施策については、地域の実情に応じた全県的な取組とするため、市町村が地域の関係団体等と連携を図り実施する、「主として若者向けの介護の魅力PR事業」を支援する(補助金)を創設してはどうか。

### 2 若者(小中学生等)向けの普及啓発

(1)小中高生に向けた普及啓発事業を強化してはどうか。  
 (2)現在、県内高校生を対象に、介護事業所でのインターンシップを実施しているが、同事業の拡充をしてはどうか。  
 (3)SNS広告を活用し、より効果的に情報発信してはどうか。

### 3 一般向けの普及啓発

(1)定年退職者や子育てにより離職した女性、他業種で働いていた方などを対象として取組を強化してはどうか。  
 (2)地域からの多様な介護人材の参入を促進する呉羽地域での成果を踏まえ、他の地域へ取組を拡大してはどうか。

### 4 外国人介護人材の確保

(1)外国人介護人材と県内事業所とのマッチング支援を強化してはどうか。  
 (2)外国人介護人材の生活支援を強化してはどうか。

県・市町村で施策化・計画への位置づけ

第1回ワーキング会議

### 福祉人材確保

- ・地域に密着した市町村を中心とした小中学生など若者向けのPRの強化
- ・多様な介護人材の確保に向けた介護助手などの取組の強化
- ・PR方法の強化
- ・市町村が創意工夫して推進していきけるような情報提供と県としての補助メニューの創設も含めたバックアップ

### 外国人介護人材マッチング等支援

- ・取組みたくても踏み出せていない法人への情報提供も含めた受入れからマッチングまでの支援の強化
- ・日本語学習支援や生活支援、学費の支援等の強化

貴重な一步、地域を基盤に、行政、住民、事業所、団体等が協働し、歩きながら実践、振り返り、取組を進化させていく。好事例の情報共有

第2回ワーキング会議

## 県新規事業

共有

### 1 市町村「介護の仕事」魅力発信事業

- ①若者等を対象とした介護の職場体験事業
- ②若者等を対象とした「介護の仕事」魅力発信事業

### 2 介護事業所インターンシップ事業

### 3 地域からの介護人材参入促進事業

- ①養成校学生や卒業生等による地域住民の出前講座の開催
- ②介護に関する入門的研修、介護等の業務体験支援

### 4 介護支援専門員確保促進事業

### 5 介護特定技能外国人マッチングから定着までの一体支援事業

### 6 とやま介護テクノロジー普及・推進センター運営事業

### 7 介護テクノロジー導入支援事業

## 市町村「介護の仕事」魅力発信事業+新規事業

※はR5開始事業  
○は別事業

- 【富山】介護の魅力PR事業
- 【高岡】介護の職場体験、介護の仕事やその魅力発信、
- 【氷見】介護の魅力PR事業：親子ボランティア体験の実施、氷見市の福祉の魅力発信プロジェクト、介護福祉士実務者研修受講支援○
- 【滑川】滑川つなぐ・つながる福祉フェア、キラピカフレンド養成○
- 【黒部】小学生介護体験事業※、介護助手活用促進事業○
- 【南砺】小学生親子夏休み福祉の仕事体験ツアー、介護職PR動画作成  
介護職員定着・育成応援事業所認定制度○
- 【射水】介護の魅力PR事業

意見等

### 【広報・啓発】

- ・新規に取組む市では予算成立後、協議する市が多い。
- ・既存事業を活用しPR(介護サポーターポイント制度、認知症サポーター)

課題

福祉部局と教育委員会との組織横断的・一体的取組と介護事業所、団体との協働、子ども達に魅力を感じてもらえるプログラム提供

### 【確保・定着】

- ・多様な介護人材確保では、アプリを活用した高齢者と介護事業所とのマッチング(高岡)等、他の政策と連携した施策
- ・介護職員では介護職員移住定住促進奨励支援金(入善)、介護職員就労定着支援金(黒部)の効果への関心が高かった。
- ・主任ケアマネ等の資格取得の助成や研修を受けやすい仕組み
- ・介護職員のストレスマネジメントやワクワクするような定着の取組
- ・外国人材の確保の補助への要望

課題

他部局・他政策と連携した多様な人材確保、外国人材確保施策の周知助成制度のあり方の検討と職能としての価値の向上